

# 四日市港 × 歩む

今年8月4日、開港120周年を迎える四日市港。

今回の特集では、時代と共に発展し続ける四日市港の120年の歩みと、今の四日市港の姿をご紹介します。



## ■近代港湾の基礎を築く

幕末から明治初期にかけて、伊勢湾内における最大の商業港として、船舶の出入りや旅客の往来、物資の集散が盛んだった四日市港。明治3(1870)年には四日市～東京間の定期航路が開通したことにより、港勢は飛躍的に伸展しました。

一方で、安政元(1854)年に起こった2回の地震や、その後の高潮などで被害を受けていたことから、船の出入りにも不便をきたしていました。

当時、現在の中納屋町で廻船問屋を営んでいた稲葉三右衛門は、港の窮状を見かね、私財をなげ

うって修築工事に取り組みます。当時の土木技術では港の修築や造成は予想以上の難工事となり、幾多の困難に遭遇しましたが、強い信念で初志を貫徹。明治17(1884)年に修築工事が完了し、近代港湾の基礎を築きました。



修築工事の様子(明治後半)

以後船の出入りも増え、同じ伊勢湾内にある名古屋港より8年早く、明治32(1899)年に開港場(外国との貿易ができる港)に指定されました。

## ■紡績産業の発展と共に

開港当初の四日市港の貿易は、食料品や肥料の輸入が中心でした。その後、背後地域(経済的勢力圏)で紡績産業が盛んになったことから、明治35(1902)年に綿花、昭和7(1932)年に羊毛の輸入が始まり、繊維原料の輸入港として活況を呈しました。

そして、昭和27(1952)年、四日市港は外国貿易上特に重要な港として「特定重要港湾」\*の一つに指定され、日本の産業の発展を支えてきました。

\*港湾法の改正により、平成23(2011)年に「国際拠点港湾」に名称変更

## ■エネルギー港湾、そして国際貿易港へと成長

戦後は羊毛の輸入が大幅に伸びる一方、石油化学コンビナートの立地に伴って原油がこれを追い抜き、典型的な工業港へと発展。四日市港は、原油、液化天然ガス、石炭などを多く輸入するエネルギー港湾へと成長しました。また、コンテナやバルク貨物\*、自動車などを扱う総合港湾としても発展し、背後圏産業を物流面から支える中部圏の代表的な国際貿易港の一つとなっています。

\*穀物、塩、石炭、鉱石などのように、粉粒体のまま包装せずに積み込まれる貨物のこと

沿革	
明治3年	四日市～東京間定期航路開設
17年	旧港、稲葉三右衛門による修築工事完成
32年	開港場に指定(外国との貿易が始まる)
35年	綿の輸入開始
昭和7年	豪州定期航路が寄港、羊毛の輸入が始まる
27年	特定重要港湾に指定
34年	第1石油化学コンビナート(塩浜地区)が本格的に稼働開始
34年	伊勢湾台風により大被害を受ける
38年	第2石油化学コンビナート(午起地区)が本格的に稼働開始
41年	四日市港管理組合設立
43年	四日市港とシドニー港、姉妹港提携調印
44年	豪州コンテナ航路第一船が入港
47年	第3石油化学コンビナート(霞ヶ浦地区)が本格的に稼働開始
47年	乗用車の本格的輸出開始
56年	霞一幹線をシドニー港通りと命名
平成7年	公共コンテナふ頭(霞26コンテナターミナル)完成
8年	四日市港国際物流センター完成
8年	第11回「海の祭典」が四日市港を中心に開催
8年	旧港湾施設(潮吹き防波堤ほか)が国の重要文化財に指定
10年	末広橋梁が国の重要文化財に指定
11年	開港100周年記念式典挙行
11年	四日市港ポートビルオープン
14年	単独港湾管理者として日本で初めて、ISO14001の認証を取得
16年	スーパー中核港湾に指定
17年	指定特定重要港湾に指定
18年	特定国際コンテナ埠頭の運営事業開始
18年	霞ヶ浦北ふ頭80号岸壁供用開始
20年	公共くん蒸施設完成
23年	特定重要港湾から国際拠点港湾に名称変更
27年	特例港湾運営会社四日市港埠頭(株)がW27コンテナターミナルの運営を開始
29年	名古屋四日市国際港湾(株)設立、運営開始
30年	霞4号幹線(四日市～いなばポートライン)開通

# 四日市港 × 働 く

120年の歴史を歩んできた四日市港。そこには、それぞれの時代、海と陸をつなぐ“人”の姿があります。例えば、国内外で航海する船員、船を安全に岸壁まで導く水先人、コンテナの積み降ろしをするコンテナクレーン操縦者、貨物の搬出入を行う作業員、港湾施設を清掃する作業員、コンテナふ頭を管理する職員… 港では、今日も大勢の人が働いています。今の四日市港を支える“現場人”は、何を思うのでしょうか。

## FILE 1 四日市港を毎日きれいに 特定非営利活動法人 四日市清港会 岸本和彦さん



長年四日市港で船員として働いていましたが、もっと広く港の役に立つ仕事をしたいと思い、3年前にこの職に就きました。

主な仕事内容は、四日市港の海上・陸上の清掃です。海上は清掃船「じんべい」で、陸上では主に徒歩でごみを回収します。昨年7月の豪雨後は、川から流れてきた流木などかつてないほど大量のごみが四日市港にあふれ、とても大変でした。コンテナ船などが決められた時間に入出港できないと大問題になるため、清掃船もフル稼働しました。

海上ごみの種類や状況はさまざま、現場で回収方法を瞬時に判断する必要があるのが難しいところですね。でも、自分たちの仕事の結果、港がきれいになって安全になるとやりがいを感じます。



▲清掃船「じんべい」

ココが魅力★四日市港  
意外と自然が豊か  
(スナメリもいる!)

## FILE 2 大型重機を繊細に操る 四日市海運株式会社 村上大樹さん



小学生の頃から海が好きだったので、海の近くで仕事をしたいとこの職を選びました。

業務内容は四日市港に集まる貨物の積み降ろしです。最初は手作業の業務に当たり、その後順番に重機の操縦を覚えました。入社以来いろいろな経験を積み、今では一通り取り扱うことができます。

普段はコンテナの積み降ろしのオペレーターとして従事していますが、他の大型荷役機械にも乗り、コンテナ以外のさまざまな貨物も取り扱います。作業は1人ではできず、チームで連携して行うので、それぞれに目を配るところが大変です。

安全に作業するのは当たり前ですが、正確かつスピーディーにその日1日の作業をやり終えたとき、やりがいを感じる瞬間です。



▲地上30mの運転席で操縦

ココが魅力★四日市港  
貿易港でありつつ  
公園や自然もある

## Question

これってなんて名前? ~知っている人と港通?! 港で働く重機あれこれ~



港のキリン!



積み木みたい…



巨大クレーンゲーム?

- ①コンテナ(ガントリー)クレーン  
船へ(から)コンテナの積み降ろしをします
- ②ストラドルキャリア  
コンテナの移動・整理をします
- ③トランスファークレーン  
コンテナヤード(保管場所)からコンテナを移動させます

## FILE 3 海と陸をつなぐ架け橋 株式会社東洋信号通信社 四日市港グループ チーフ 佐治朋彦さん



文系でしたが港に関わる仕事がしたいと思って今の会社に入社し、昨年8月に大阪港から四日市港に異動してきました。現在は、四日市港ポートビル12階にある船舶情報管理室で、ポータルラジオ業務をしています。ポータルラジオでは、船舶(海側)に対しては入出港の際の支援情報を、港湾関係者(陸側)に対しては船の要望や現在位置、予定、実績などの情報を伝えます。

24時間365日体制なので、夜勤があるのは体力的に大変です。また、海側と陸側の間に立って調整する仕事なので、板挟みになって苦労することもあります。でも、自分が情報を伝えて調整を図り、無事に出港したときはやりがいを感じます。海側と陸側の両方に関われるのはうれしいですね。



▲双眼鏡で岸壁の様子を確認

ココが魅力★四日市港  
いろいろな種類の  
船が見られる

## FILE 4 より良い荷役をできるように 日本トランスシティ株式会社 中部支社 港運部 港運ターミナル課 野々山隼斗さん



大学生の頃、留学中に現地で日本の商品が簡単に手に入った経験から物流に興味を持ち、物流会社を希望しました。今は自動車の積み降ろしを担当していて、船の情報を把握したり、必要な申請をしたり、荷物の量に合わせて作業員を手配したりしています。作業のプランを作成するのはオフィスですが、作業現場の監督もするので、オフィスと現場を行き来します。入社当初は現場に張り付いて作業していたので、夏場は汗だくで動き回って大変でした。

自分が手配した作業は、港全体のいろいろな人が関わって動くものなので、スケールが大きい仕事をしているなど感じています。他の港のいいところを取り入れて、四日市港でより良い荷役ができるように変えていきたいと思っています。



▲自動車の荷役現場で打ち合わせ

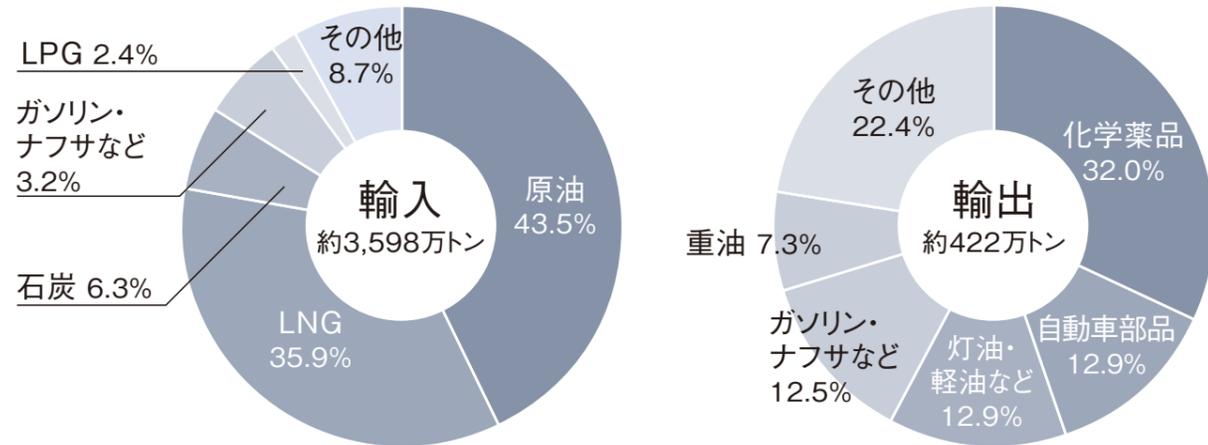
ココが魅力★四日市港  
景色がきれいで  
息抜きになる

# 四日市港 × 選ばれる

四日市港は、積卸港別貿易額が全国132港中11位※を誇る、日本有数の国際貿易港です。平成30年の取扱貨物量は、輸出入・移出入ともに増加し、6,000万トンの大台まで回復しました。外貿コンテナ取扱個数も対前年比4.4%の増加を記録し、2年連続で過去最高を更新するなど、好調な動きを見せています。

※積卸港別税関別貿易額表(平成30年確定値)輸出入合計。ただし空港・飛行場を除く

## 輸出入貨物の内訳



輸出入貨物の約8割は、原油やLNG、石炭といったエネルギー関連で占められています。その他にもコーヒー豆や衣類、タイヤなど、身近なものが四日市港を通じて皆さんの手元に届いています。



## 荷主企業・船会社に選ばれる港へ ~3つのセールスポイント~



四日市港管理組合 振興課 主幹 森戸美樹

### ①ますます便利になる道路

平成30年4月に、四日市港の霞ヶ浦地区と伊勢湾岸自動車道みえ川越ICを結ぶ臨港道路「霞4号幹線」(愛称:四日市・いなばポートライン)が開通しました。さらに、平成31年3月には、新名神高速道路の三重県内区間の全線が開通、東海環状自動車道の西回りルートが延伸。国道1号北勢バイパスの整備も進められており、四日市港へのアクセスはより一層向上しています。



### ②コンテナターミナル待機時間の短さ

他の大港湾では、手続きを待つトレーラーで渋滞するゲート待ちなどが問題となっていますが、四日市港ではスムーズにコンテナを搬出入することができます。

### ③四日市港を利用する際の補助制度

四日市港で新規にコンテナ貨物を取り扱ったり、取扱量を増量したりする荷主向けの補助制度を刷新し、好評を得ています。

四日市港では引き続き、特長を生かし、官民一体となったセールスを進めていきます。そして、四日市港に多くの貨物が集まることで航路サービスが維持・拡充され、必要な航路サービスが提供されることでさらに多くの貨物が集まるという好循環をつくりあげ、荷主企業からも船会社からも“選ばれる港”を目指していきます。

# 四日市港 × 楽しむ

工業港の印象が強い四日市港ですが、実は、気軽に遊びに行けるスポットや、国の重要文化財に指定されている施設など、見どころもたくさんあります。近年は、大型客船が寄港したり、ポートビルが「施設型日本夜景遺産」に登録されたり、映画やドラマのロケ地になったりと、新たな魅力も生まれています。この週末、ちょっと散歩に出掛けてみませんか。

## 四日市港おもしろスポットマップ



①霞港公園 芝生が広がる公園。滝や池に癒されます。



②シドニー港公園 ローラー滑り台などアスレチック遊具が人気。



③魚釣り施設 カサゴやメバルなどが釣れます。



④臨港橋 船が通過する時だけ上がる跳ね上げ橋。



⑤末広橋梁 日本で唯一の現役鉄道跳ね上げ橋。



⑥潮吹き防波堤 港を守る、明治時代のユニークな消波技術。



開港120周年の記念事業として、港まつり(8月3日・4日)が千歳町で開催されるほか、さまざまな催しが行われます。詳しくは、[四日市港開港120周年特設サイト](#)をご覧ください。



### 開港120周年記念 ポートビルマッピング

時 8月1日(木)~9月1日(日) 日没~21:00(予定)  
所 四日市港ポートビル 正面玄関側壁面

### Instagramフォトコンテスト「#四日市には港がある」

Instagram上で、四日市港で撮影された写真のフォトコンテストが開催されています。ハッシュタグ「#四日市には港がある」を付けて投稿してください(応募期限:9月30日)。関連企画として、写真家と一緒に港内巡視船に乗って港を撮影する写真撮影体験会も開催。詳しくは、四日市港開港120周年特設サイトへ。

問 四日市港まつり実行委員会事務局(四日市港管理組合振興課内) ☎059-366-7022 FAX 059-366-7025



8月11日(祝)~20日(火)放送のCTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します(放送時間は裏表紙へ)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

政策推進課 ☎354-8112 FAX 354-3974  
広報マーケティング課 ☎354-8244 FAX 354-8315